

飲料水兼用耐震性貯水槽を設置

大規模災害に備えて

市では、地震などの大規模災害で水道水の供給が停止した場合に備えて、地上式の飲料水兼用耐震性貯水槽を玉造中学校の敷地内に整備しました。貯水量は60トンで、1人1日3リットルを使用した場合、約6,700人が3日使用できる計算です。

貯水槽は、水道管と連結し、常に水が循環しているため、いつでも新鮮な水を確保することができます。

地上式の貯水槽の設置は関東地方では初めてとなり、3月19日（木）に除幕式と操作説明会が行われました。



子どもたちの交通安全のために

JA共済連茨城が新小学1年生に交通安全帽子を寄贈

3月5日（木）、JAなめがた中川治美組合長が教育委員会を訪れ、正木教育長に交通安全帽子を手渡しました。

これは、交通安全の啓発や交通事故防止に役立てて欲しいと、JA共済連茨城が約40年にわたり実施しているものです。

寄贈された帽子は、各小学校を通じて、273人の新入生に配布されました。

平成26年度鹿行文化賞受賞

馬だし祭り保存会

3月25日（水）、神栖市中央公民館において、鹿行文化賞の表彰式が行われました。

鹿行文化賞は地域で文化活動を進めている団体や個人を顕彰して活動の励みとなり、一層の精進を期待し継承されることを望み、鹿行5市の教育委員会と文化財保護審議委員会が推薦、鹿行文化財保護連絡協議会理事会において承認されるものです。



馬だし祭り保存会代表 羽生義光さん

馬だし祭りは、毎年7月の最終土・日に行われます。

馬だし祭り保存会の皆さんは、祭りの前に、地元である古宿・新田地区の若手に馬だしの指導、馬の着付け等、馬だしの技術を地区の若手に継承しており、行方市の文化財保護活動に多大な貢献をされています。



自慢の歌声を披露しました

平成26年度行方市民カラオケ大会

3月15日（日）、市文化会館において、行方市民カラオケ大会が開催され、日頃からカラオケを生涯学習として楽しんでいる皆さんが自慢の歌声を披露しました。

結果は次のとおりです。

- | | |
|----------------|---------------------------------|
| 【1位 行方市長賞】 | 菅谷 多美男 |
| 【2位 行方市議会議長賞】 | 菅谷 幸夫 |
| 【3位 行方市文化協会長賞】 | 蜂巢 順一 |
| 【特別賞】 | 川島 裕子、高安 薫、原 裕幸、
前川 俊雄、仲島 椿吉 |

平成 27 年度行方市消防団役員をお知らせします

－ 新役員でスタートしました －

【本 部】

団長・遼田和夫 副団長・藤崎仙一郎 副団長・伊勢山和宏 副団長・郡司正彦

【麻生支団】

副支団長・小峯圭一 第1分団長・杉山勝一 同副分団長・伊藤栄司 第2分団長・東山竹雄 同副分団長・小澤信行
第3分団長・薮崎勝男 同副分団長・久保田一弘 第4分団長・根本忠雄 同副分団長・大橋聡 第5分団長・茂木一治
同副分団長・松兼一博

【北浦支団】

副支団長・高橋勲

第1分団長・真家孝之 同副分団長・岡里亮
第2分団長・後谷俊則 同副分団長・岡崎一夫
第3分団長・本多哲也 同副分団長・宮河清
第4分団長・森崎正暁 同副分団長・久米雅文

【玉造支団】

副支団長・阿部浩幸

第1分団長・埴一彦 同副分団長・郡司隆夫
第2分団長・野原藤治 同副分団長・岡里栄一
第3分団長・埴昭浩
第4分団長・小沼精一 同副分団長・風間亨
第5分団長・羽生幹男 同副分団長・岡田祐樹



みんなで一緒に桜の里づくり

小幡地区 観音寺周辺の里山

4月5日（日）、小幡地区観音寺周辺の里山で、東京都内に活動の拠点のある「太陽と風 Network（富田勝美代表）」の皆さんが、地域の方々や東京に住む若者などと、下草刈りなどの作業を通じて交流を深めました。

あいにくの小雨模様でしたが、参加した皆さんは山掃除に汗を流し、木の枝を使用して作った「マイ箸」で、行方市産の食材をふんだんに使った昼食を楽しみました。

代表の富田勝美さんは、小幡地区の出身で、「満開に咲き誇る桜の花に包まれて、自分の故郷を大切にするという気持ちを新たにしました」と話していました。



要援護者の見守り活動等に関する協定書締結

安心して暮らせる地域のための見守り活動

3月23日（月）、市と市内金融機関（常陽銀行・筑波銀行・水戸信用金庫・佐原信用金庫）そして郵便局（麻生・北浦・玉造）は、要援護者（高齢者や障がい者等）が安心して暮らせる地域づくりと安全な道路環境の確保を目的として、見守り活動の協定を締結しました。

今回の協定では、市内金融機関と郵便局は、要援護者の異変に気づいたとき又は道路の陥没等の異常を発見したときは、速やかに市に通報することが盛り込まれています。また、通報を受けた市は、速やかに状況を確認するとともに、適切な対応を行います。

第8回行方市学童野球大会新人戦

3月15日(日) 浜野球場

【優勝】北浦ペガサス 【準優勝】大洋ビーバース
【第3位】牛渡スポーツ少年団



第9回行方市ジュニアソフトテニス大会

3月15日(日) 玉造運動場テニスコート

<初級の部>

【優勝】槐・濱谷組(旭)

【準優勝】郡司・斉藤組(玉造山王)

<低学年男子の部>

【優勝】来栖・加藤組(美浦・龍ヶ崎)

<低学年女子の部>

【優勝】橋本・大槻組(旭)

【準優勝】千葉・金澤組(玉造山王)

【第3位】滝崎・亀山組(玉造山王)

【第3位】石井・加藤組(美浦・龍ヶ崎)

<高学年男子の部>

【優勝】田口・小沼組(旭)

<高学年女子の部>

【優勝】長野・熊高組(潮来)



射会結果

3月22日(日) 麻生運動場弓道場

【団体優勝】中澤 侯晴・佐藤 至学

【射込優勝】柳町 照夫

【射込準優勝】久保 喜雄

【射込第3位】谷田 泰章

【金の賞】中澤 侯晴・大森 一夫



◆チャレンジデー 2015 開催◆

例年行っているチャレンジデーが5月27日(水)に開催されます。この事業は「いつでもどこでもだれでも」を合言葉に運動の習慣付けを目標として、同じ人口規模の自治体同士で住民参加率を競う特徴的なイベントです。

本年度の対戦相手は「魚津市(富山県)」です。行方市でも独自事業を展開していきますので、市報行方お知らせ版5月号でご確認ください。

また、個人的な運動も5月より募集しますので、折込の申込書をご一読の上、ぜひご参加ください。



子どもたちの防犯対策のために

常陽銀行が防犯ブザーを寄贈

児童たちの防犯の一助にと、4月2日(木)、常陽銀行の麻生・北浦・玉造の各支店長が鈴木市長と正木教育長を訪ね、防犯ブザーを寄贈しました。

これは、安心して生活できる地域社会づくりの一環として、行方市内の新小学1年生を対象に同銀行が毎年実施しているもので、今年は、280個の寄贈を受けました。

防犯ブザーは、簡単な操作で大きな音が鳴り響くようになっており、「もしものとき」に備えることができます。

行方市スポーツ大会出場補助金の交付について

社会体育の振興や奨励を図るため、スポーツ大会に出場する団体もしくは個人に対して市より補助金を交付します。

①補助対象となるスポーツ大会は、国、県、公益財団法人日本体育協会(属する専門部も含む)又は公益財団法人日本身体障害者スポーツ協会が主催し、市等の予選会を経て市代表として出場する県大会以上の大会(学校体育団体が主催する大会又は学校活動の一環として開催される大会等を除きます)

②補助対象者は、市内に住所を有する者及び市内に勤務する者又は市内に所在する団体で、大会要項等に基づく大会の出場登録選手、監督、コーチ等に該当する者

③補助対象経費は、対象者の大会出場に係る交通費、宿泊費、参加費等

※申請については、教育委員会スポーツ振興課社会体育グループまで**事前に必ず**お問い合わせください。

笑顔でつなぐ日めくりカレンダー

行方市公式ホームページのトップページに

顔写真とメッセージを掲載してみませんか！

行方市は今年、市制施行 10 周年を迎えます。これを記念し、市民の皆さんなどが参画する「365 日市民参画プロジェクト」として、平成 27 年 1 月 1 日から 12 月 31 日までの 1 年間、行方市のホームページに皆さんの笑顔いっぱいの写真を、1 日 1 点ずつ日替わりで掲載中です。写真は、1 人でも、複数でも構いません。写真のほか、行方市を応援するメッセージやご自身の目標など、一言メッセージをお寄せください。



○募集対象

市内在住者、市内在勤者、市外在住者で行方市を応援したいと思っている方

○申込方法

メールの件名に「日めくりカレンダー掲載」と入力するとともに、メール本文に、住所、氏名、電話番号、メールアドレス、一言メッセージを明記し、写真を添付の上、次のメールアドレスあてにお送りください（1 グループにつき、1 点まで）。

【応募先メールアドレス】（政策秘書課あて）
name-info@city.namegata.lg.jp

◆デジタルカメラのデータを持参しての申し込み、又は政策秘書課（麻生庁舎 2 階）における撮影もお受けいたします。その場合は、備え付けのボードにメッセージを記入していただき、政策秘書課広報担当の職員が撮影します。



○ホームページ掲載期間と掲載位置

平成 27 年 1 月 1 日～平成 27 年 12 月 31 日までの 1 年間、1 日 1 点ずつ日替わりで掲載しています。

行方市政策秘書課

※ 365 組の申し込みがあった時点で、締め切りとさせていただきます。現在、8 月上旬まで掲載が決まっています。

【問い合わせ・申込先】 政策秘書課（麻生庁舎） ☎ 0299-72-0811